

【平成28年度 第1回提出】業務棚卸評価シート

1 事業の概要と実績

No.	9			シート作成者	-	-	
事務事業名	体育施設の管理・運営			事務区分	自治事務	部課かい名	文化生涯学習部 スポーツ健康課
事業の目的	指定管理者である(公財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団との協議を随時行うとともに、適切な管理に対する指導を行い、市民サービスの向上を図る。			事業の目標	モニタリングによる実地調査を年4回行う。		
事業の概要	茅ヶ崎公園野球場・庭球場、相模川河畔スポーツ公園、芹沢スポーツ広場、堤スポーツ広場(庭球場、多目的球技場)、柳島しおさい公園(庭球場、少年蹴球場)の適切な管理・運営を行う。 ・指定管理者との運営会議を開催(年4回)する。 ・業務報告書による運営状況の確認(月次報告、年次報告)する。 ・実地調査による確認及び評価を実施(四半期毎、年4回)する。 ・円蔵スポーツ広場、小出暫定スポーツ広場、堤スポーツ広場(多目的広場)の適切な管理・運営を行う。 ・スポーツ団体で組織した委員会による適切な管理・運営を行う。						
対象	(財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団、体育施設を利用する市民			事業の性質区分	政策	業務計画	■
指標	モニタリングによる実地調査回数						
27年度(第2次実施計画)		28年度(第3次実施計画)		29年度(第3次実施計画)		30年度(第3次実施計画)	
目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
4回	4回	4回		4回		4回	
事業費	27年度	28年度	29年度	30年度	※金額については1円単位で記入してください		
	実施計画事業費	-	327,525,000	88,251,000	88,101,000		
	予算額	77,006,000	327,525,000				
	決算額	66,592,000					
	執行率	86.5%					
	従事者数	0.36	0.61				
財源内訳	職員	0.25	0.61				
	臨時・非常勤等	0.11					
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債		225,000,000				
	その他	299,645	13,293,000				
一般財源	66,292,355	89,232,000					

2 事業実施状況に対する評価

事業の必要性	
<p>体育施設の管理運営について、直営での管理の他、指定管理者及び、委託業者と協議を実施しながら市民サービスを向上させることは、スポーツ活動・健康づくりを支える基盤として欠かすことができないものである。市民の団体、個人での体育施設利用については、市民ニーズに対応したスポーツ活動の場を提供するため必要性は高い。</p> <p>指定管理制度の導入により、経費削減効果とともに、市民サービスの更なる向上を図ることが求められており、自主事業としてのスポーツ教室の実施数、内容などをより充実させる必要がある。</p>	
事業実施状況に対する分析(課題の抽出)	
事業成果	市民のだれもがそれぞれの体力、年齢、技術、目的に応じて、いつでもどこでもスポーツに親しみ健康づくりができるための団体として、市の政策・施策と連携した形で財団のあり方を見直し、体制を整備していくため、平成27年度は(公財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団と第3次実施計画等の策定、外郭団体の経営計画・経営報告書作成、個人情報管理についての協議等を行い一定の成果があった。一方、施設運営に対する中長期的な事業計画や、自己評価、市の施策とのつながりが見えづらい等の課題がある。平日の茅ヶ崎公園野球場など、利用率の低い施設や時間帯について、利用者のニーズに合わせ、より効率的な活用方法を検討する必要がある。
事務効率	市と財団の双方で問題点や課題点等がある際にはすぐに連絡を取り合い早めの対処を行う関係性が築けているため、効率的に連絡調整を行うことはできている。 一方、市として外郭団体のあり方の見直しの検討が行われる中で、経営指標や財務指標、経営状況などの公表について求められてきており、そうした要望に適切に応えて行く点が課題である。
事業成果及び事務効率に対する評価	
成果があがっているが、実施手法は効率的でない	

3 今後の事業展開(事務改善)

今後の事業展開(事務改善)	
改善の方向性	27年度の評価を踏まえた28年度以降の取組内容
事業(活動)の効率・成果を高める	<p>今後も、(公財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団と定期的に連絡・調整事務を行いながらこれまで同様迅速に課題解決にあたり、管理運営を進めて行く。また、課題点等あれば必ず双方で課題認識を情報共有し、結果についても報告書等により情報共有しながら密接な連携を図っていく。平成28年度の課題として、新たに市の所管となった柳島しおさい公園(庭球場、少年蹴球場)について、利用率を向上させる仕組みづくりについての提案を求め、情報共有と連携を図る。</p> <p>さらには、「外郭団体見直し基本方針」に基づき、積極的な情報公開によるアカウンタビリティ(説明責任)の向上を求め、自立した組織となるよう働きかけを行っていく。</p> <p>指定管理料に頼った施設運営となっているため、自主事業等他の収入を高めさせるなど、収入についての改善を促すとともに、人員の適正配置や光熱水費などの経費節減等により、支出を削減する努力をさせ、指定管理料の削減に向けて指導する。</p>

4 事業を構成する活動に係る改善内容

事業を構成する活動(27年度)						
項番	活動内容	活動指標	目標値	実績値	予算額(円)	決算額(円)
9-1	体育施設の管理・運営業務	活動施設の提供日数(年間)	345日	345日	71,838,000	66,592,000
9-2	小出暫定広場・円蔵公園・堤広場運営業務	施設利用件数(年間)	1100件	1100件	600,000	431,296
9-3	小出暫定広場・円蔵公園・堤広場管理業務	施設除草回数(年間)	32回	32回	4,558,000	4,559,263
9-4	スポーツ教室の開催	教室開催日数	5日	5日		
9-5	指定管理業務モニタリング(月次報告)	月次報告の評価回数	12回(月1回)	12回		
9-6	指定管理業務モニタリング(年次報告)	年次報告の評価回数	1回	1回		
9-7	指定管理業務モニタリング(利用者アンケート)	利用者アンケートの実施回数	1回	1回		
9-8	指定管理業務モニタリング(実地調査)	導入施設への実地調査回数	1施設×4回	1施設×4回		
9-9	民間企業体育施設開放の要請	体育施設保有企業と協議	2回	2回		
9-10	平成28年4月から平成32年3月までの指定管理者の選定及び協定締結	選定委員等委員会議	1回	1回	10,000	0

27年度活動の結果を踏まえた28年度以降の改善内容		
項番	改善内容	経営改善方針への位置付け
9-1	これまでどおり適切に運営を行うとともに、今後の運営のあり方について、内部での検討を進める。	位置付けない
9-2	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
9-3	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
9-4	これまでどおり適切に運営を行うとともに、29年度以降のスポーツ教室の開催について指定管理者と協議を行う。	位置付けない
9-5	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
9-6	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
9-7	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
9-8	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
9-9	これまでどおり開放要請を継続する。	位置付けない
9-10	27年度に指定管理者選定及び、協定締結済み。	位置付けない

事業を構成する活動(28年度)						
項番	活動内容	活動指標	目標値	実績値	予算額(円)	決算額(円)
4-1	体育施設の管理運営業務を行う	活動施設の提供日数	345日		81,855,000	
4-2	小出暫定広場・円蔵公園・堤広場の運営を行う	施設利用件数	1100件		1,107,000	
4-3	小出暫定広場・円蔵公園・堤広場の管理を行う	施設除草回数	32回		4,563,000	
4-4	スポーツ教室を開催する	教室開催日数	5日			
4-5	指定管理業務のモニタリング(月次)を行う	月次報告の評価回数	12回(月1回)			
4-6	指定管理業務のモニタリング(年次)を行う	年次報告の評価回数	1回			
4-7	指定管理業務のモニタリング(利用者アンケート)を行う	利用者アンケートの実施回数	1回			
4-8	指定管理業務のモニタリング(実地調査)を行う	導入施設への実地調査回数	1施設×4回			
4-9	民間企業の体育施設の開放を要請する	体育施設保有企業との協議	2回			
4-10	新庭球場を建設する	新庭球場の建設	年度内工事		240,000,000	


[illegible]

【平成28年度 第1回提出】業務棚卸評価シート

1 事業の概要と実績

No.	11			シート作成者		-		-		
事務事業名	体育館の管理・運営			事務区分	自治事務		部課かい名	文化生涯学習部スポーツ健康課		
事業の目的	指定管理者である(公財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団との協議を随時行うとともに、適切な管理に対する指導を行い、市民サービスの向上を図る。			事業の目標	モニタリングによる実地調査を年4回行う。					
事業の概要	・指定管理者との運営会議を開催(年4回)する。 ・業務報告書による運営状況の確認(月次報告、年次報告)をする。 ・実地調査による確認及び評価を実施(四半期毎、年4回)する。									
対象	(財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団			事業の性質区分	政策		業務計画	■		
指標	モニタリングによる実地調査回数									
27年度(第2次実施計画)		28年度(第3次実施計画)		29年度(第3次実施計画)		30年度(第3次実施計画)				
目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
4回	4回	4回		4回		4回				
		27年度	28年度	29年度	30年度	※金額については1円単位で記入してください				
事業費	実施計画事業費	-	115,372,000	117,562,000	118,219,000					
	予算額	121,895,000	114,935,000							
	決算額	118,786,000								
	執行率	97.4%								
	従事者数	0.18	0.25							
財源内訳	職員	0.18	0.25							
	臨時・非常勤等									
	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他	293,497	829,000							
	一般財源	118,492,503	11,410,600							

2 事業実施状況に対する評価

事業の必要性	
<p>体育館の管理運営について、指定管理者と協議を実施しながら市民サービスを向上させることは、スポーツ活動・健康づくりを支える基盤として欠かすことができないものである。市民の団体、個人での体育館利用に加え、市民のニーズに合わせたスポーツ教室の開催により、スポーツを始めるきっかけづくりとなり、必要性は高い。</p> <p>指定管理制度の導入により、経費削減効果とともに市民サービスの更なる向上を図ることが求められており、自主事業としてのスポーツ教室の実施数、内容などをより充実させることが必要である。</p>	
事業実施状況に対する分析(課題の抽出)	
事業成果	<p>市民のだれもがそれぞれの体力、年齢、技術、目的に応じて、いつでもどこでもスポーツに親しみ健康づくりができるための団体として、市の政策・施策と連携した形で財団のあり方を見直し、体制を整備していくため、平成27年度は(公財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団と第3次実施計画等の策定、外郭団体の経営計画・経営報告書作成、個人情報管理についての協議等を行い、一定の成果はあった。一方で、施設運営に対する中長期的な事業計画や、自己評価、市の施策とのつながりなどが見えにくい等の課題がある。環境に配慮した取り組みになどについても、見直しを進める必要がある。</p>
事務効率	<p>市と財団の双方で問題点や課題点等がある際にはすぐに連絡を取り合い早めの対処を行う関係性が築けているため、効率的に連絡調整を行うことはできている。</p> <p>一方、市として外郭団体のあり方の見直しの検討が行われる中で、経営指標や財務指標、経営状況などの公表について求められてきており、そうした要望に適切に応じて行く点が課題である。</p>
<div style="text-align: center;">  </div>	
事業成果及び事務効率に対する評価	
成果があがっているが、実施手法は効率的でない	

3 今後の事業展開(事務改善)

今後の事業展開(事務改善)	
改善の方向性	27年度の評価を踏まえた28年度以降の取組内容
事業(活動)の効率・成果を高める	<p>今後も、(公財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団と定期的に連絡・調整事務を行いながらこれまで同様迅速に課題解決にあたり、管理運営を進めて行く。また、課題点等あれば必ず双方で課題認識を情報共有し、結果についても報告書等により情報共有しながら密接な連携を図っていく。平成28年度については、市の施策に準拠し、環境に配慮した冷暖房、照明、水道使用などについての経費削減の取り組みを行うことを求め、情報共有と連携を図ることとする。</p> <p>さらには、「外郭団体見直し基本方針」に基づき、積極的な情報公開によるアカウンタビリティ(説明責任)の向上を求め、自立した組織となるよう働きかけを行っていく。</p> <p>指定管理料に頼った施設運営となっているため、自主事業等他の収入を高めさせるなど、収入についての改善を促すとともに、人員の適正配置や光熱水費などの経費節減等により、支出を削減する努力をさせ、指定管理料の削減に向けて指導する。</p>

4 事業を構成する活動に係る改善内容

事業を構成する活動(27年度)						
項番	活動内容	活動指標	目標値	実績値	予算額(円)	決算額(円)
11-1	総合体育館・市体育館の管理運営業務	活動施設の提供日数	347日	347日	121,895,000	118,786,000
11-2	総合体育館・市体育館への広告掲載事業	広告掲載箇所数	5箇所	2箇所		
11-3	スポーツ教室の開催	教室開催日数	203日	203日		
11-4	指定管理業務モニタリング(月次報告)	月次報告の評価回数	12回(月1回)	12回		
11-5	指定管理業務モニタリング(年次報告)	年次報告の評価回数	1回	1回		
11-6	指定管理業務モニタリング(利用者アンケート)	利用者アンケートの実施回数	1回	1回		
11-7	指定管理業務モニタリング(実地調査)	導入施設への実地調査回数	1施設×4回	1施設×4回		
11-8	民間企業体育館開放の要請	体育館保有企業と協議	2回	2回		
11-9	平成28年4月から平成32年3月までの指定管理者の選定及び協定締結。	選定等委員会議	1回	1回		

27年度活動の結果を踏まえた28年度以降の改善内容		
項番	改善内容	経営改善方針への位置付け
11-1	これまでどおり適切に運営を行うとともに、今後の運営のあり方について、内部での検討を進める。	位置付けない
11-2	これまでどおり適切に運営し、さらに募集を継続的に行う。	位置付けない
11-3	これまでどおり適切に運営を行うとともに、29年度以降のスポーツ教室の開催について指定管理者と協議を行う。	位置付けない
11-4	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
11-5	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
11-6	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
11-7	これまでどおり適切に運営を行う。	位置付けない
11-8	これまでどおり開放要請を継続する	位置付けない
11-9	27年度に指定管理者選定及び、協定締結済み	位置付けない

[illegible][illegible]